

活力あふれる  
産業のまちづくり

市の主要産業の一つである農業を将来性と魅力ある産業にするために、優れた経営感覚を持った農業者の育成と農業基盤の整備を推進します。農業と連携を取りながら、商店街の活性化や地場産業の育成など商工業の発展にも力を入れます。このほか伝統の大風合戦や果樹などの観光資源を生かしたまちづくりを進めます。

- 主な事業
- ・ 農業経営体と担い手の育成【全期】  
認定農業者、農業法人の支援・育成
- ・ 農業基盤の整備【全期】  
農村総合整備事業の推進と広域農道の整備。総合集出荷施設の建設支援
- ・ 労働環境整備と雇用の安定化【全期】  
事業所への指導・助言。求職者への求人情報の提供
- ・ 商店街活性化事業【全期】  
魅力的な商店街育成に向けたマイタウンしるね商業計画策定事業の実現。商店街近代化融資制度の充実。商店街公共駐車場、屋外トイレの整備
- ・ 中小企業振興対策事業【全期】  
近代化のための資金制度の充実など
- ・ 工業団地造成事業【全期】  
新工業団地の造成と企業誘致
- ・ 観光案内サイン計画の整備【全期】  
観光案内板、誘導標識などを整備

担い合い、  
交流するまちづくり

交通網、情報網の発達により市内外の交流は活性化しています。地域間交流と国際交流を進めるため、交流団体や組織を育成します。また薄れつつある地域意識や自治意識が高まるよう、公民館や関連施設などの整備を行い、地域活動を促進します。

- 主な事業
- ・ 地域づくりのための市民相互意識の啓発【全期】  
自主的な地域づくりのための情報の提供、研修会の開催
- ・ コミュニティー施設の整備【全期】  
市民の生涯学習の中心となる生涯学習センター構想の推進。公共施設や公民館などの整備
- ・ 国際交流事業の推進【全期】  
市民海外派遣研修事業の継続実施
- ・ 地域の情報や防災情報の通信体制の整備【全期】  
保健、医療、教育、文化などの情報ネットワーク化、防災情報のネットワーク化の推進

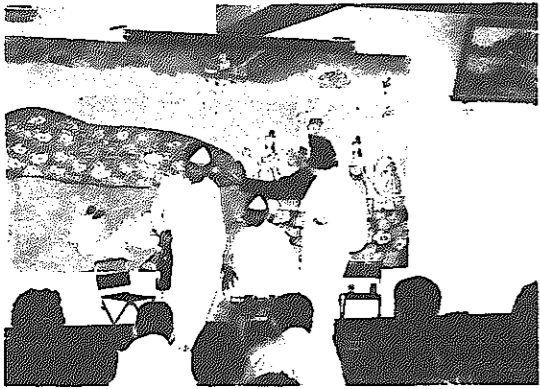


第四次白根市総合計画

※第四次白根市総合計画に関する問い合わせは白根市役所企画財政課総合計画係(☎373-2111)へ。

地元俳優、大熱演

茨曾根地区公民館・保健会  
百歳健康教室



二月二十一日・二十二日、茨曾根地域生活センターなど三方所で「百歳健康教室」が行われました。この教

室は、寸劇を通して健康の大切さを知ってもらおうと、同地区公民館と保健会が共催して昨年から始めたものです。「幽霊の後悔」と題した劇には、地元の人や保健婦、センター職員などが出演しました。劇は三人の幽霊が健康や家庭での介護のことを天国で話し合い、介護してくれた家族にお礼を言わなかったことや健康に気を付けなかったことなどを後悔するという内容。二十一日には、痴ほう性老人と介護している家族の場面に市長も特別出演しました。

アドリブも飛び出していた名演技に、訪れた人もすっかり引き込まれ、会場は笑いの渦。劇の終わりに、大きな拍手が送られていました。

日々の体験を基に発表  
白根地区消防本部  
意見発表会

一月三十日、消防意見発表会が白根地区消防本部で行われました。この大会は、日々の体験を基に意見を発表し、業務に役立てようと開かれているもの。七人の職員が、事故現場で応急処置の必要性をあらためて感じたことや救急現場での住民の声で思ったことなど、体験を基に発表しました。



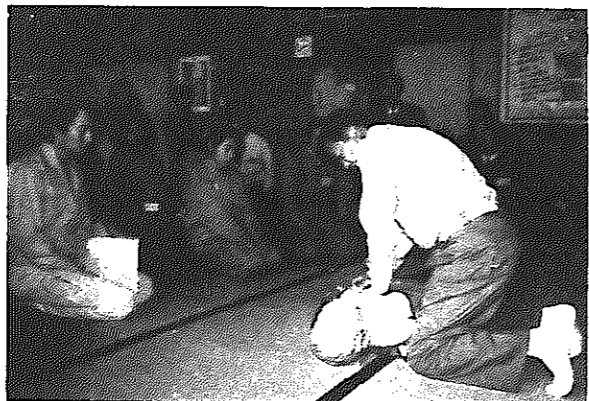
太一さん(北部分遣所)が選ばれました。金塚さんは、四月に行われる県大会に出場する予定です。

くわくくわくときのために

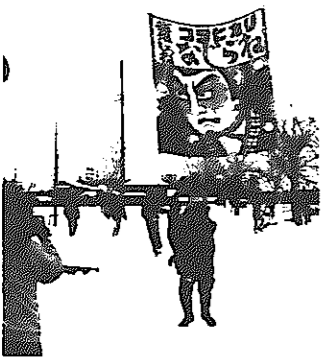
白根地区消防本部  
応急手当講習会

一月二十七日、白根地区消防本部が主催する応急手当講習会が青年教育センターで行われました。講習会は「救急車が到着するまでの間の応急手当の大切さを知ってもらおう」と昨年から始められ、今回で三回目。約三十人が参加しました。

最初に、救急隊員が応急手当の大切さについて説明。その後、参加者たちは人形を使って人工呼吸、心臓マッサージなどを救急隊員の指導を受けながら練習しました。ある参加者は「いざやってみると、なかなか難しいですね。救急の時にできるように覚えなくちゃ」と一生懸命練習していました。



冬の白根の魅力を紹介  
TBSテレビ「笑顔がいちばん」



全国各地の地域おこしを紹介するテレビ番組「笑顔がいちばん」(TBS)が一月二十七日、白根市取材。市民グループの手で復興した横山酒造の酒作りの様子や大風と歴史の館、茨曾根の小正月の行事「柿々なれ」などをタレントの清水国明さんがレポートしました。歴史の館では弁慶組と一緒に大風揚げをし、高く揚がって大喜びの様子でした。

初めて白根市を訪れたという清水さん。「白根の人は、元気いっぱい。すこいですね」と話していました。

●身近な情報をお寄せください(企画財政課広報広聴係 ☎373-2111)